

建設コンサルタント業界の90年代



一極集中、「トーキョー・プロブレム」の顕在化によって、都市計画、都市景観、再開発への関心は、広く一般の市民に広がっています。また建築の世界では、海外の建築家や設計会社が日本で活躍し、注目を集めました。90年代、建設コンサルタント業界は、どんな方向性を見いだすことになるのでしょうか？



コミュニケーション能力、
そしてデザインマインド

そうですね、一〇年後の建設コンサルタント業界は、様々な分野の優れた人材が集まっていて、社会的にも注目されるような業界になっていると思います。仕事も土木や建築といった垣根はなくなり、より複雑で総合的なものとなって発注されているでしょう。

そうなる、それを受注できる企業は、いろいろな分野のプロフェッショナルを揃えて複雑な問題に対処できる総合的な企業に限られ、業界にも二〇〇人以上の大きな事務所がいくつか出来ているでしょう。あるいは、プロデュース専門の会社がまず受注し、問題を整理した上で、そこから再発注されチームを編成するという形態になっ

ていて、特殊技能を充実させた小規模集団に分割されているかも知れません。現実には、その二者択一というよりも、両者併存ということになっているでしょう。

いずれにせよ、複雑さに対処するため、自分と違う分野の人と共同することが増えてきます。共同するということは、他人とコミュニケーションすることで、これは思ったよりも骨が折れることです。しかし、やりたい仕事のために共同し、チームを拡大することは、問題解決の上で必然といえます。その基本がコミュニケーション能力であるわけで、その能力開発が今後、われわれの進むひとつの方向性かと思っ

ています。さて、コミュニケーション能力という点で、非常に強い企業が現実存在します。CMや、近頃は博覧会などもプロデュースする広告会社「電通」のような企業です。

建設コンサルタントの仕事がおもしろく、かつ、自社の得意な能力を生かすことができるというのであれば、電通のような企業は必ず進出してくるでしょう。一〇年後、われわれの競争相手は今の同業者でなく、そのようなしっかりした経営基盤を持った新規参入者になっているのではないのでしょうか。ひょっとしたら、電通そのものが、

建設コンサルタントの雄になっているかも知れません。

建設業界は良きに付け悪しきに付け、市民の注目を集めるようになってきました。実務の上でも市民の方が設計に注文を付ける機会が増え、コンサルタントの顧客は直接の発注者だけでなく、そのユーズーである地元住民も巻き込んだものとなる場合が出てきました。

そこからすばらしいアイデアが生まれることもあれば、逆に啓蒙し、説得しなければならぬことも出てきます。ますます、コミュニケーションの良し悪しが、業務を遂行し、よりよい成果を得るために重要になってきました。

そういう意味で電通のようなソフトウェア企業を例に出したのですが、コミュニケーション能力が秀でていればよいのかと言うと、そうではありません。最終成果が皆によろこばれ、真に美しいものになるかどうかという観点から、忘れてはいけないことがあります。それは、その企業なり人が、ものを造る基本である『デザインマインド』を持っているかどうかという点です。

今、関西新空港の設計コンペで優勝したレンゾ・ピアノという人が、注目を集めています。若いデザイナーのあこがれの的にもなっているようですが、それは彼のデザインがたんに独創的であるというだけではないようです。

自然、文化、テクノロジー、社会に対する根源的な探索を続け、建築家は自己を表現するためではなく、サービスを提供するために存在するという彼の哲学、問題解決に向けて行きつ戻り

つする、デザイン行為をトコトンやるデザインプロセス等に惹かれているからでしょう。また、彼はいろいろなスペシャリストとの共同作業を好み、不思議な魅力で引っ張って行くリーダーシップ、情熱を持っているようです。

そんな彼が、熊本の橋の設計を日本企業とのJVで受注したそうです。どんなデザインが出て来るのか、非常に楽しみであると共に、どんなプロセスでデザインされたかにも注目しています。そこに、90年代に向けてのもう一つの方向性、すなわち『デザインマインド』が示唆されていると思うからです。

90年代は、われわれを含む豊かな社会に育った世代が活躍する場です。われわれは社会に関心があります。

「豊かで美しい生活空間」、目指すべき目標は明確です。

そのためのソフトなアイデアを出し、まとめていく「サービス産業」、それがコンサルタントの未来であり、また、現在でもあると思います。

最後に、この「答案」を書くに当たって、いろいろ示唆を与えてくれた技術開発課の皆さんに感謝します。

(NE技術開発部技術開発課

松井幹雄)